

# 二方向アラミドシート補強・補修工法 (道路橋床版の補強工法)

大成ロテック株式会社

営業本部 営業企画部

URL <http://www.taiseirotec.co.jp/technicalinfo/aramid/>

☎ 03-5925-9436

✉ [kunihiko\\_ito@taiseirotec.co.jp](mailto:kunihiko_ito@taiseirotec.co.jp)

## 概要

本工法は、アラミド繊維を縦横二方向に配列して織り上げたシートに樹脂を含浸させながら道路橋床版下面に貼付け、アラミド繊維のFRP層を形成することにより構造物の耐力を向上させ、劣化も防止する工法です。

このため、本工法により、道路橋においてひび割れ等の疲労損傷が発生している床版を補強することで、長寿命化を図ることができます。

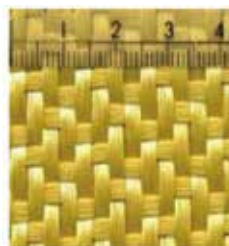
## 特長

- ・交通遮断を行わないで施工が可能
- ・一方繊維シートに対して、同時に二方向繊維シートを接着できる工法で、材料の低減、工期の短縮が図れ、コスト縮減が可能
- ・コンクリート表面への追随性が良い繊維シートで、多少の凹凸があっても施工が可能で、パテによる全面不陸修正は不要
- ・樹脂の含浸性が良い繊維シートで密着性が高い
- ・アラミド繊維は、非導電であり電気回路のショート等の障害がない

## 用途および施工実績

- ・道路橋コンクリート床版の下面補強
- ・国交省、名古屋高速道路公社を始め、延べ10万㎡以上の実績

## シート形状



AK-50/50  
保証耐力49kN/m  
(縦方向/横方向 各々)  
目付量 870g/m<sup>2</sup>

## 施工事例



シートによる補強面(仕上げ塗装後)



樹脂を事前含浸した繊維シートの貼付け状況